（ アンケート用紙 ）

余裕期間設定工事に関するアンケート

島根県では、平成２８年度から、受注者の円滑な施工体制の確保を図るため、事前に労働者の確保や建設資材の調達を計画的に行うことができる余裕期間を設定した工事を試行しています。

受注者の方々にとってより活用しやすい制度にしていくため、アンケートへのご協力をお願いいたします。

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 発注機関名 | 島根県出雲県土整備事務所 |
| 受注者名 |  |

※この回答の内容によって、今後の入札等において御社に不利益になることは絶対にありませんので、率直なご意見をお願いいたします。

◆問Ⅰ－１：余裕期間（契約締結日から工期の始期日の前日まで）が設定されていることを有効に活用できたと思いますか。該当する番号1つに○印を記入してください。

|  |  |
| --- | --- |
|  | １．有効に活用できた。（◆問Ⅰ－２へ） |
|  | ２．有効に活用できなかった。（◆問Ⅰ－３へ） |

◆問Ⅰ－２：Ⅰ－１で「１．有効に活用できた。」と回答された方におたずねします。どのような点で有効に活用できましたか。該当する番号に○印を記入してください。（複数回答可）

|  |  |
| --- | --- |
|  | １．下請業者等労働者の確保 |
|  | ２．建設資材の調達 |
|  | ３．配置技術者の計画的な配置 |
|  | ４．受注業者内での工事受注の平準化 |
|  | ５．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

◆問Ⅰ－３：本制度を、受注者の方々にとってより活用しやすい制度とするために、必要だと思われることがあれば、該当する番号に○印を記入してください。（複数回答可）

|  |  |
| --- | --- |
|  | １．余裕期間の日数を長くする（　　　日間程度） |
|  | ２．余裕期間の日数を短くする（　　　日間程度） |
|  | ３．発注者が工事着手日をあらかじめ指定する「発注者指定方式」を促進してほしい。（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  | ４．受注者が余裕期間内で工事着手日を選択できる「任意着手方式」を促進してほしい。（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  | ５．受注者が「工期の始期日及び終期日」及び「実工期の日数」までも選択できる「フレックス方式」を導入してほしい。（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
|  | ６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

◆問Ⅰ－４：余裕期間設定工事に関し、ご意見・ご要望があれば記載してください。

|  |
| --- |
|  |

─────　ご協力ありがとうございました。　─────